

きたかみ入門(5回目) 通信

冬の防災教室～基礎編

2015年1月27日(火) 13:30～15:00

北上市生涯学習センター「団体交流ルーム」

参加者 15名



2015年1月27日(火) 北上市生涯学習センター団体交流ルームにて、第5回きたかみ入門を開催しました。

今回のテーマは

「冬の防災教室～基礎編」

講師：北上地区消防組合消防本部 梅木敏光さん
内容：

- ・雪対策…雪おろしの注意点、雪道で立ち往生したら役立つもの
- ・非常持ち出し品と備蓄品リスト
- ・火災対策…こたつ、IH、コンセントの火災例について実例を交えながら詳しく解説していただきました。

交流センターの職員さんや市内保育園の職員さん、専門学生さんなど、15名に参加いただきました。

梅木さん、ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

〇ふりかえりカードより

・たくさんの具体例を交えていただきわかりやすかったです。

・大変参考になりました。なかなか気が付かない点もありましたのでありがとうございました。常備品にはヘルメットも必要かなと感じました。加えて「薬手帳」も！

・家庭、職場の防災を考えるヒントになりました。自助力がついたと思います。

・災害が起こったらどうするかばかり考えていましたが、起こらないようにする、未然に防ぐためにどうするか意識して備えるべきだとわかりました。自分の命を守って、他者を守れるよう、とりあえず家に帰ったら防災グッズを見直したいと思います。ありがとうございました。

・今回講座で冬の防災や災害にあった時の行動などがわかり、これからの生活に役立てていけたらいいと思います。日常生活でも火災のほうを主に聞きましたが、自分でも危険な所があるので見直していきたいと思います。

・本日の講演を聞き、自分でもできることをしっかりとやり、自助力をつけていきたいと思います。

・今の時期にとっても起きる災害の話を詳しく知れて勉強になりました。学んだことを周りに伝えて少しでも災害を自分たちでも減らしていけたら良いと感じました。震災時の災害防止などあればまたお話を聞きたいです。いろいろ学びました。ありがとうございました。

・3日間生き延びるための非常持ち出し品を細かく紹介いただきました。火災原因の一番はガスコンロ、2番目が電気火災だということを知りました。

・今回の講義では身近の危険を知ることができ、今後どのようなところに意識して気を付けたらよいか知ることができてよかった。最近の火事でトラックの違法電波による電池ストーブの火災があるとテレビで知ったのですが、北上ではあつたりするのですか。

・今回の教室は若い方の参加が多くてとてもよかったと思います。とてもわかりやすかったので、高齢者にも参加してほしいと思った。

・自助力を身につけて共助力に力を注げるように。改めて確認できたことが良かった。

・身近なところで気を付けていけば防げるということがわかったので、心がけていきたいと思います。とてもわかりやすいお話で良かったです。ありがとうございました。

・大変ためになった。自主防災組織活動の参考にしたい。

・3.11以降、備えについてもっと話していたつもりが、日が経つにつれて薄れていってしまうこともあり、あらためて災害への備えや自分がどう動けばいいのか(家庭でも職場でも)考えさせられました。身近な火災について教えて頂き、ありがとうございました。コンセントなど気を付けて確認したいと思います。